



希望の子

学校教育目標：～脊振を愛し 進んで学ば たくましい子どもの育成～

令和6年7月9日(火)

第8号

校長 吉家 恵美



学校 HP

【 今ある「平和」を考える～平和集会～ 】

夏は、終戦記念日（8月15日）、日本に原爆が投下された日（8月6、9日）もあり、日本各地で平和について考えたり祈りを捧げたりするイベントが多く開催されます。本校では、7月4日（木）の朝の時間から1時間目にかけて平和集会を行いました。「青い空は」の全校合唱、6年生による平和学習発表、お話し会（山本様、石隈様、田中様）の方からの本の読み語り。6年生は、これで平和学習を終えるのではなく、修学旅行や社会科などで学習を続けて行っていきます。9月後半には、全校で作った「千羽鶴」を6年生が代表として長崎の地に捧げる予定です。

集会に参加した子ども達からは、姿勢や表情から真剣さが伝わってきました。私が「脊振小は平和ですか？」と問うと全員が挙手。「日本は平和ですか？」の質問には約半数が挙手。そして、「世界は？」と問うと、ぐんと減り2、3名ほどに…。

平和を保ち続けるためにできることは何か。考えるだけでなく行動に移していきたいものですね。



6年生の発表



折り鶴製作協力の呼びかけ



お話し会より

「へいわってどんなこと？」



♪青い空は～青いままで～

〈子ども達の感想より〉

- ・ロシアとウクライナは今戦争をしている。気持ちは分からないけどみんな苦しんでいるということは分かるから、6年生になったらこの集会を思い出して次につなげようと思いました。
- ・本の読み聞かせを聞いて感じたことは平和ってすごいことだということです。自分達にできそうなことは、小さな戦争のけんかをしないことだと思いました。
- ・千羽鶴は、一つ一つの色にとっても大きな意味があることが分かり今年も折るときは気持ちを込めて、平和が続くようにという思いを胸に折りたいと考えました。
- ・発表をしてみて、はきはきと伝えたい、と思った。みんなにちゃんと伝わったと思います。読み聞かせを聞いて、戦争の恐ろしさや悲しさのことについて、再度確認ができました。

【 SAGA2024 】

～応援しよう 佐賀開催～



※神埼市役所ロビーに昨年度、脊振小で作成した「のぼり旗」が掲示されています！

今年の秋は、いよいよ国スポが開催されます。昨年度、県より案内があった「SAGA2024 観客席盛り上げサポーター」に脊振小は当選し、全校で10月15日（火）開始予定の閉会式に参加できるようになりました。（※参加費・交通費無料。日程や内容など詳細は後日正式にお知らせします。）これに伴い、来週には県の事務局から学校に来ていただき、盛り上げサポーターとしての概要説明と盛り上げ方のレクチャーをしていただく予定です。

【 つながりながら学ぼう 】

1年生2名、2年生1名の在籍ですので、市内の同級生と関わりを持たせるために今年度も仁比山小との交流学习を計画、実施しています。路線バスを利用して6月上旬と下旬に仁比山小に出向き、同じ空間で学習してきました。仁比山小の1・2年生は本校児童のことを積極的に名前と呼んでくれます。すっかり仲良くなっていて、嬉しく思いました。



1年生の教室で、みんなと一緒に「大きなかぶ」の劇をしたよ。



たくさんのお友達との水泳。みんなと一緒に楽しく泳いだよ。
(合間に筋肉じまん笑)

また、保健・体育委員会のみなで、脊振保育園に「虫歯予防」の紙芝居の読み聞かせに行ってきました。もちろん、台本も紙芝居そのものも、全て手作りです。園児のみなさん、しっかり聞いてくれたようです。役に立って、嬉しいです。

